

女性の管理職登用、ハラスメント禁止条例の制定(2019年9月=初質問)

- なぜ福岡市役所の女性幹部は2割もないのか？
- 国がセクハラを「違法」としないのなら、市独自の条例で禁止すべきでは？

福岡市の男女共同参画基本計画(2020年3月)

- 市や企業的意思決定の場には男女同数をめざすのが当たり前では？

「生理の貧困」対策(2021年9月)

- 生理用品を買えない人や、言い出せない人がいると考えたことは？
- 公共施設にはトイレトペーパーと同じように生理用品を置くべきでは？

包括的性教育(2022年3月)

- 「性暴力への認識」を持ってもらうためにも、小・中学校で絶対にセックスを教えないのはおかしいのでは？



松尾 りつ子 matsuo ritsuko

福岡市議会議員(1期目)。
 福祉都市委員会所属。
 都市問題等調査特別委員会委員。
 保健福祉審議会委員。
 1972年生まれ。光陵高校・西九州大学卒業。
 管理栄養士。
 障がい者自立支援センター「花の花」勤務。
 プライベート/趣味は演劇・映画鑑賞。
 市民劇場会員。日中友好協会、
 新日本婦人の会などで活動。

無料
生活相談

困ったときは生活相談に

「お気軽にお電話ください」

コロナ、生活保護、相続、国民健康保険、労働問題、交通事故、法律、教育などなんでもお気軽にご相談ください。
 松尾りつ子と弁護士がお話をお聞きします。
 LINEでもご相談をお受けしています。

..... お問い合わせ

連絡 092-526-2133

場所 松尾りつ子事務所
 中央区唐人町1-12-29 黒門通り当仁小学校並び

日時 毎月第3水曜日 18時～

中央区民報 議会報告2022年号外
 発行：日本共産党福岡市議団 TEL.711-4734 FAX741-4627
 松尾りつ子市議の活動をご紹介します。市政への意見・ご要望をお寄せください。

日本共産党

あなたの願いを

市政につなぐ。

福岡市議会議員[中央区]

松尾りつ子

松尾りつ子
LINE公式

ジェンダー平等求める 質問は市議会トップ!

松尾りつ子市議は、ジェンダー平等を求める質問・討論は市議会です。多くの人が疑問に思っていることを、議会で市長や教育長に質問してきました。



福岡市議会
ヤングケアラー支援を質問

福岡市議会の本会議でヤングケアラーについて議会質問をした初めての議員です。市側は担当部局さえ決まらず、ようやく答弁をする部局が決まったのは質問の4日前でした。

松尾市議は、母親がトリプルワークで、代わりに就学前のきょうだいの面倒を見るために学校に行けないという子の深刻な事例を突きつけ、市としての実態調査、専門部署や相談窓口の設置、関係者への周知、直接支援などを盛り込んだ市としての支援策を提案しました。

質問の後、市の相談窓口がつけられ、育児支援ヘルパー派遣など対策が始まりました。



高島市政の 大もとと対決して

01 高島市政の 住宅・開発行政と対決

高島市政の住宅行政・開発行政の根本問題にメスを入れることは与党議員にはできません。そこに切り込んでいるのが松尾市議です。高島市政になってから市営住宅を全く新增設しなくなりました。11倍という高倍率にもかかわらずです。

松尾市議は、「住まいは人権」の立場から市民が良質の住宅に住めるよう増設を求めました。今後もみなさんの切実な要求を実現するために取り組んでいきます。

まち壊し見直し迫る

また、ビルの規制緩和と税金投入で大企業を優遇する「天神ビッグバン」「博多コネクティブ」のまち壊しで、都心の空室率が危険水域の5%に達しています。松尾市議は、市民の家計にも全く経済効果がなく、行き詰まりの計画は抜本的に見直すよう議会で繰り返し要求しています。西日本新聞の市民アンケートでも「天神ビッグバン」に「歴史を感じさせる街並みや場所が失われる」「昼間人口が増え混雑や渋滞がひどくなる」など3分の1が期待しないとしています。

02 マンション建設紛争で 条例改正を独自に提案

高島市政のもとで、住民無視のマンション建設での紛争が後を絶ちません。松尾市議は、近隣住民への個別訪問や説明会を定めた条例に対し、市が緊急事態宣言中を理由に、業者に「説明資料を投函し、何かあれば個別に対応すればいい」との指示をしていたと暴露。



中央区輝国の例をあげ、話し合いを一方的に打ち切る横暴な態度の横行など条例違反への厳しい指導と、条例の抜本強化を求めましたが、市長は応じませんでした。

松尾市議と共産党市議団は、他都市の事例を徹底的に研究し、条例の改正案を提案。松尾市議が提案理由説明を行いました。（自民党・公明党などの反対で否決）。住民からは「業者と市がさぼっている」と厳しい声があがり始めています。

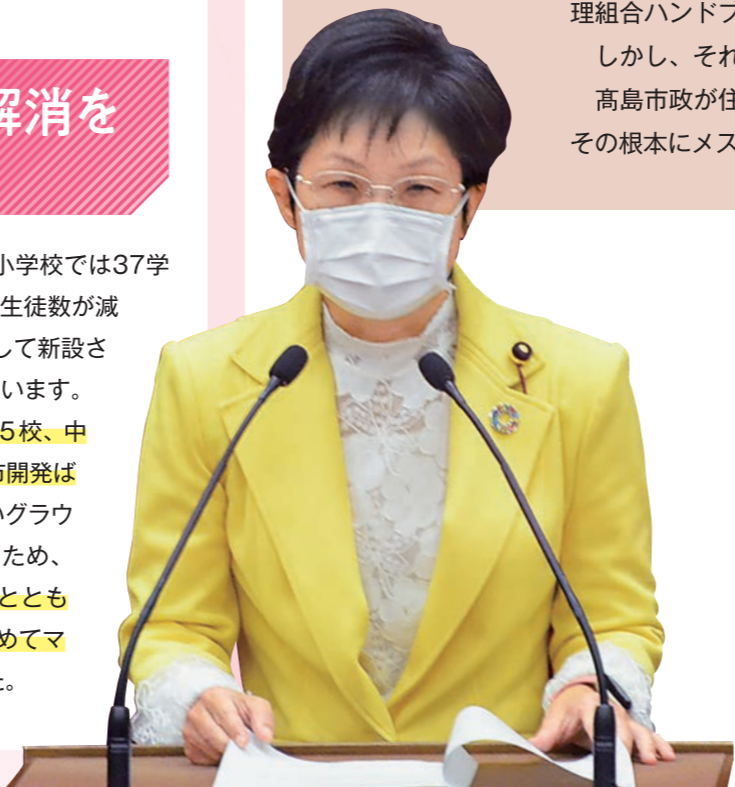
03 開発規制で過大規模校化の解消を 舞鶴・平尾・草ヶ江

各地の学校での31学級以上ある過大規模校（小・中学校）の問題で、平尾小学校では37学級、草ヶ江小学校も31学級(来年度は32学級の見込み)。舞鶴小学校では、児童生徒数が減少するという見込みで3小学校を統合し、舞鶴中学校と一体型の小中連携校として新設されましたが、共産党が指摘していたように予測は大きく外れ過大規模校となっています。



友泉中学校の視察

松尾市議は、中央区の教室不足は小学校が5校、中学校が4校もあると指摘。原因は、市長の都市開発ばかりの政策によると告発。プレハブ教室や狭いグラウンドでよしとされている教育環境を改善するため、分離新設や移転などあらゆる手立てを取るとともに、他都市で実施されているように地域を決めてマンション開発を規制する条例等を提案しました。



公約実現に誠実に 努力しながら

地域の願いを市政に届ける議員

松尾市議は、消えかけた横断歩道の改善、傾いた電柱をなおすなど、皆さんの小さな声に応じて素早く動きます。



博多湾の油流出を国会議員と調査

市営住宅の管理は市の責任で

高齢化により市営住宅での電球の取り換えや草取り、共益費の徴収が困難になり住民間のトラブルまで発生。市や住宅供給公社が管理を住民に押し付けている問題を追及。他の政令市の例などを示し、市の責任で市営住宅の管理を行うよう求めました。また、「管理組合ハンドブック」の改訂も実現しました。

しかし、それだけではありません。高島市政が住民に苦難をもたらしているとき、住民の声を代弁し、その根本にメスを入れ、改善を求めています。

こども病院跡地に特養ホーム・公園を

市民の反対を押し切って、高島市長が人工島へ移転したこども病院の跡地は、民間売却が進められています。しかし、日本共産党市議団が当仁・福浜・南当仁校区の1万世帯で実施した「跡地利用に関するアンケート」で要望が多かったのは、特別養護老人ホーム、認可保育園、公園と公共利用を求める声ばかりでした。松尾市議は、活用について具体的な提案をしました。



特養ホームの待機者2000人

松尾市議は、市内には2000人をこえる待機者がいること、隣接する中央区最大の公営団地・福浜団地の高齢化率が突出していること、また地下鉄の駅から歩いて10分という立地条件もいかにせることなど、特養ホームの設置に適した土地であることを明らかにし、要望にこたえるよう求めました。また、松尾市議は「子どもからお年寄りまで利用できる公園を」「中高生の居場所を」とアンケートに寄せられた声を紹介し、全世代が使えるような公園の設置を求めました。



福祉都市委員長として全力

一期目の公約実現

松尾市議は、福祉や保健医療、住宅や開発の問題を扱う福祉都市委員会に所属し委員長を務めています。公約に掲げた「若者の家賃補助」の質問で、ようやく家賃補助制度が始まりましたが、独身の若

いは対象から外されています。福岡県の若い人の非正規率が5割を超える中で、若い独身者も対象にするよう市に求めています。引き続き公約の実現に誠実に取り組みます。



「生理的貧困」対策で申し入れ